

令和7年9月2日

各関係機関の長 殿

弘前大学リチウム資源総合研究機構長  
金 本 俊 幾  
(公印省略)

リチウム資源総合研究機構（リチウム資源工学部門助教）教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 任期あり  
(着任日～令和10年3月31日)
3. 所 属 リチウム資源総合研究機構 リチウム資源工学部門
4. 専 門 分 野 化学工学, 機械工学, 流体工学, 電気化学, 資源工学, 電気工学のいずれか
5. 採用予定時期 令和8年1月1日 (以降のできるだけ早い時期)
6. 待 遇 (1) 給与については, 国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。  
(2) 労働条件については, 弘前大学の定める規程等によります。
7. 応 募 資 格 次の要件をすべて満たす者  
(1) 博士の学位を有する, あるいは着任までに取得見込みの方  
(2) 当該専門分野の教育および研究に熱意のある方  
(3) 外国人の場合は, 学内諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方
8. 応 募 方 法 WEB応募 JREC-IN Portal サイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)
9. 応 募 書 類 以下の(1)～(8)の書類をそれぞれPDF形式で電子化したファイル。全体をzip形式でアーカイブしてJREC-IN Portal サイトから提出すること。  
(1) 履歴書 (写真貼付, 高等学校卒業以降の学歴, 職歴, 学会および社会における活動, 賞罰など)。なお, 出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には, 中断の期間を履歴書もしくは別紙に記載してください。  
(2) 研究業績リスト (査読付き論文, 全文査読付き国際会議プロシーディングス, 登録特許, 著書, 総説・解説, 招待講演, 受賞, その他に分類)  
(3) 主要論文の別刷り3編以内 (コピー可)  
(4) これまでの主要な教育・研究および社会貢献の概要 (A4 2枚程度)  
(5) 今後の教育・研究および社会貢献に関する抱負と計画 (A4 1枚程度)  
(6) 外部資金獲得状況 (外部資金の種類, 名称, 代表者/分担者の別, 金額)  
(7) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先  
(氏名, 所属, 役職, 連絡先所在地, 電話番号, E-mail アドレス)  
(8) 応募者の連絡先

10. 応募期限 令和7年9月30日(火)(24時必着)【日本標準時】

11. 選考方法 (1) 書類選考  
(2) 候補者による発表(模擬授業と、研究、教育、社会貢献に関するこれまでの実績と今後の計画・抱負)と質疑応答  
(3) 候補者に対する面接

※(2)(3)についてはオンラインで実施することがあります。詳細は別途通知します。

※選考の過程において、応募者周辺の方に意見を伺う場合があります。

12. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当)  
電話：(0172)39-3503, FAX：(0172)39-3513  
E-mail: [jm3505@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3505@hirosaki-u.ac.jp)

13. その他 (1) 面接の際の旅費は原則として応募者の負担とします。  
(2) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。  
(<https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/>)  
(3) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。  
(4) 応募書類により取得する個人情報、本公募による助教候補者の選考および採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。  
(5) 勤務地は弘前大学を予定しておりますが、共同研究を行っている中部電力株式会社(愛知県名古屋市)の研究室で勤務することも可能です。ただし、出張扱いとなりますので、事前にご相談ください。